授業科目名	英語Ⅰ（初級C）	授業形態	演習	授業科目区分	一般科目 (ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ科目)
担当教員名	吉重　美紀			補助担当者名	なし
単位数	2　単位	履修年次	1年次	受け入れ人数	35名程度
授業の概要	スポーツでパフォーマンスを上げるためにいろいろな方法でトレーニングに取り組むように、全文英語で書かれた教材を使って、各章様々なアクティビティーに取り組みながら、英語力の増強を目指す。柔道を含む８つの種目に加え、ウオーミングアップ、栄養、サプリメント、スポーツ心理学、パラリンピックとオリンピック等、さまざまなスポーツに関する英文を読む事で、関連する専門用語や表現も学び、英語による発信につながるようにする。				

授業の到達目標及び成績評価の方法	授業の到達目標		成績評価の方法						
			授業期間				定期試験	その他	割合%
			授業	テスト	レポート	発表			
	■認知的領域	英文の内容を理解し、各話題に対し自分の考えを持ち、英語で表現できる。	○		○	○	○		30
	■情意的領域	８つの競技等、スポーツ関連の英文を読むことで、各競技の歴史やルール、選手等に関心を持つ。	○		○				30
	■技能的領域	クラスでのインタラクティブな活動を通して、英語の運用能力を伸ばしていく。特に読解とリスニング力を向上させる。	○			○			40
	ＤＰで目指す資質・能力	コミュニケーション力、一般教養・倫理（専門的な知識・教養）							

成績評価の基準	英語による発表は学生相互評価。レポートは２回提出。4月受験の英語プレイスメントテストの結果（１０%)加味される。さらに学期末試験を行ない、総合的に評価して６０点以上の者を合格とする。
テキスト、教材 参　考　書	テキスト：『Sports and English--Communicating with the World スポーツでつなぐ世界』 （坂部　俊之、Matthew J.Cotter 他著，南雲堂、2016、2000円+税) 参考書：『外国語の効果的な学び方」（ジョーン・ルービン、アイリーン・トンプソン著、大修館） 『外国人とわかりあう英語ー異文化の壁をこえて』（吉田研作著、ちくま新書）
履修条件・関連科目	４月受験の英語プレイスメントテスト結果でこのクラスに指定された学生。上級生等で受講希望の場合、事前に相談を。
備考(教員メッセージ含む)	辞書必携。発表前は必ず打ち合わせに来室のこと。
オフィス・アワー	水曜日：昼休み、午後４時～５時　図書館２階吉重教員室

授業計画

回	担当教員名	授業内容	授業時間外の指導等 (予習、復習、ﾚﾎﾟｰﾄ等課題の指示)
1	吉重　美紀	Introduction to the course、事前アンケート, 発表グループ分け	U.1 p.6～7を予習する（１時間）
2	〃	Unit 1 Warming Up！	U.2 p.10～11を予習する（１時間）
3	〃	Unit 2 Sports Nutrition!	U.3 p.14～15を予習する（１時間）
4	〃	Unit 3 Sevens Rugby!	U.4 p.18～19を予習する（１時間）
5	〃	Unit 4　Athletics！	U.5 p.22～23を予習する（１時間）
6	〃	Unit 5 Weight Training!	U.6 p.26～27を予習,U.1～5でレポート作成（2.5時間）
7	〃	Unit 6 Women’s Soccer！	U.7 p.30～31を予習する（１時間）
8	〃	Unit 7 Sports Supplements!	U.8 p.34～35を予習する（１時間）
9	〃	Unit 8 Swimming!	U.9 p.38～39を予習する（１時間）
10	〃	Unit 9 Judo!	U.10 p.42～43を予習する（１時間）
11	〃	Unit 10 Sports Psychology!	U.11 p.46～47を予習、U.6～10でレポート作成（2.5時間）
12	〃	Unit 11 Equestrian!	U.12 p.50～51を予習する（１時間）
13	〃	Unit 12 The Paralympic Games & Special Olympic World Games!	U.14 p.58～59を予習する（１時間）
14	〃	Unit 14 Gymnastics!	U.15 p.62～63を予習する（１時間）
15	〃	Unit 15 Sportsmanship!	試験範囲を総復習する（2.5時間）
16	〃	学期末試験(筆記+リスニング)	